

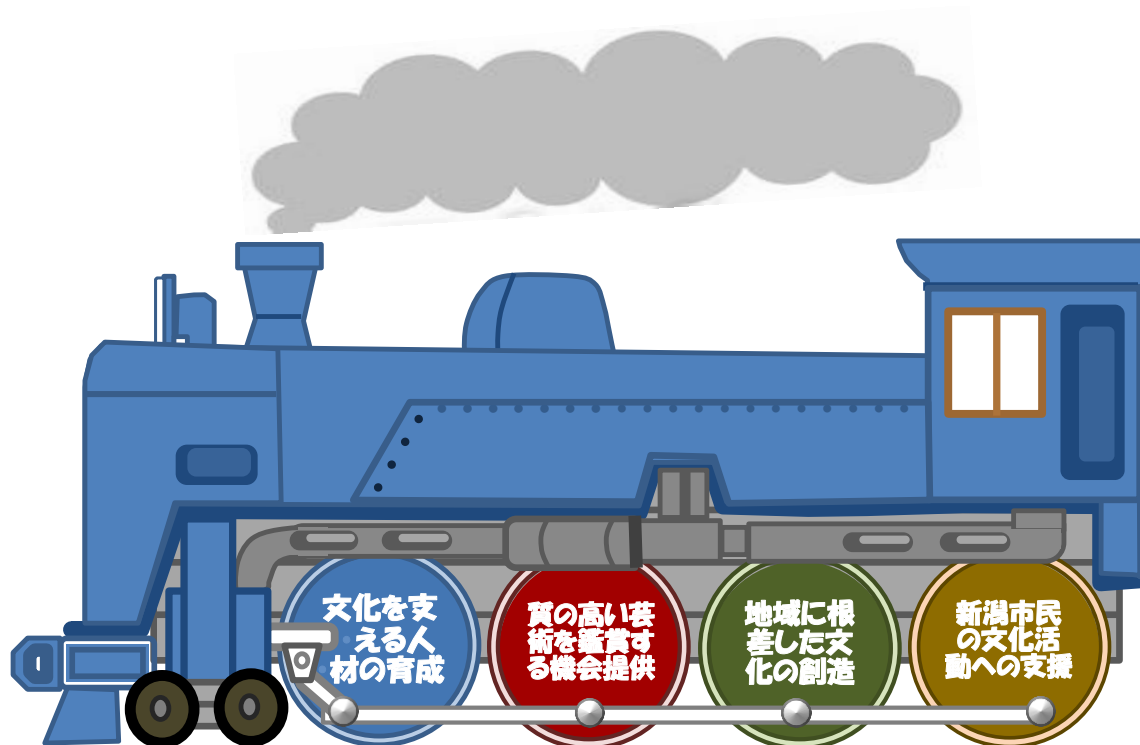


新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館
指定管理者

平成26年度 業務報告書

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

文化事業実績



- I. 新潟市民の文化活動への支援 …… 市民の自主的な文化活動を支援し、市民との連携による文化のまちづくりを目指します。
- II. 地域に根ざした文化の創造 …… 新潟市独自の発想による芸術を創造し、内外に発信することにより、文化レベルと都市イメージの向上を目指します。
- III. 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供 …… りゅーとぴあの上質な施設を活用しながら、優れた芸術を紹介し、豊かで彩りのある市民生活づくりを目指します。
- IV. 文化を支える人材の育成 …… 幅広い年代とジャンルにおける人材の育成を通じて、文化の裾野の拡大を目指します。

当財団は上記の運営方針に基づき、市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）と音楽文化会館（音文）の優れた特性を活用しながら、音楽・演劇・舞踊等の各分野で質の高い創造性あふれる芸術活動を展開するとともに、これからの文化・芸術を支える人材の育成や国内外での公演などを実施し、都市活力の向上に努めました。

I.新潟市民の文化活動への支援

芸術団体等と連携しながら、各種の講座やワークショップ、アウトリーチなどを積極的に展開して、本市の文化レベルの向上と芸術文化の普及に努めました。

また、文化団体との共催により多様な事業を実施し、特に第5回「ラ・フォル・ジュルネ2014」音楽祭では、新潟市などで構成する実行委員会に参加し、構成団体等と連携しながら、広範な集客を図りました。

1. 音楽事業

(1) オルガン事業 ～オルガン普及プログラム～

① りゅーとびあオルガン講座

○入門講座

市民オルガン講座 …… ポジティブオルガン使用の半年コース

○基礎講座

ジュニアコース …… 大オルガン使用の半年コース

一般コース …… 大オルガン使用の1年コース

○応用講座

応用コース …… 大オルガン使用の1年コース

○修了演奏会

平成27年3月8日(日)

② オルガン・サマーデイズ

平成26年8月1・2日(金・土)

③ ニューイヤー・オルガンスペシャル

平成27年1月10・12日(土・月)

④ オルガン音楽隊 五泉市

平成26年11月20日(木)

臨港病院

平成26年12月17日(水)

(2) その他普及事業

① りゅーとびあアウトリーチ事業

通 年

・登録アーティスト・リサイタル「加藤礼子」

平成27年1月20日(火)

・登録アーティスト・リサイタル「中林恭子」

平成27年1月23日(金)

・登録アーティスト・リサイタル「薫風の音」

平成27年1月28日(水)

② おんぶんりレーコンサート

(音文)平成26年11月21日(金)～23日(日)

③ コンサートホール企画連絡会議

通 年

(3) 共催事業

① ラ・フォル・ジュルネ新潟2014

平成26年4月25日(金)～27日(日)

② ウィーン・カンマーオーケストラ

平成26年6月7日(土)

③ 「6週間のダンスレッスン」

平成26年6月11日(水)

④ 地域創造ステージラボ新潟セッション

平成26年4月25日(金)～27日(日)

- ⑤ 第37回新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成26年8月17日(日)
- ⑥ 第62回 新潟市芸能まつり 平成26年9月～12月
- ⑦ コンチェルタンテⅡ 平成26年10月13日(月)
- ⑧ ユンディ・リ ピアノ・リサイタル 平成26年11月2日(日)

2. 演劇事業

- (1) 演劇スタジオキッズコース・APRICOT 通年(発表公演:夏季/春季)
- (2) こどもの劇場シリーズ「へんてこレストラン」 平成26年8月30日(土)・31日(日)
- (3) 「芸術のミナト☆演劇祭」第4回 平成27年2月28日(土)～3月15日(日)
- (4) 演劇ワークショップ2015 Winter special!!
 - ① 杉原邦生 演劇ワークショップ 「みんなで演劇 テンションMAX!!! In 新潟」 2回
平成27年1月10日(土)・11日(日)
 - ② 笹部博司 演劇講座 「お芝居の台本を声にだして読んでみる」 2回
平成27年1月16日(金)・17日(土)
 - ③ 小野寺修二 マイムワークショップ 「コトバから動きを生み出してみる」 2回
平成27年1月24日(土)・25日(日)
 - ④ 山田百次&河村竜也 演劇ワークショップ 「自分だけのカラダと言葉を知る」 2回
平成27年1月31日(土)・2月1日(日)
- (5) 共催事業
 - ① 現代舞踏協会北陸支部合同公演 Modern Dance Festival 平成26年8月31日(日)
 - ② 第11回 「劇場で踊ろう! ダンスキッズ大集合!!」 平成27年1月18日(日)

3. 能楽事業

- (1) 普及事業
 - ① 春の能楽鑑賞会プレ講座 平成26年4月20日(日)
 - ② 若手能楽師による能楽基礎講座 年3回
平成26年6月18日(水)
平成26年8月30日(土)
平成27年1月24日(土)
 - ③ 秋の能楽鑑賞会プレ講座 平成26年10月18日(土)
 - ④ 能楽ワークショップ[囃子] 平成26年10月28日(火)、29日(水)
 - ⑤ 観世流能楽鑑賞教室(観世文庫共催)
舞の習い 8回 平成26年7月26日(土)
平成26年5月～7月
 - ⑥ 能楽ワークショップ[狂言] 平成26年12月8日(月)、9日(火)
 - ⑦ 「さわってみよう能の世界」 平成27年1月6日(火)

⑧ 能楽体験教室 学校訪問 3回	平成26年6月5日(木)
	平成26年7月2日(水)
	平成27年1月26日(月)

4. 舞踊事業

(1) ワークショップ

- ・ こどものためのからだワークショップ 新潟市こども創造センター 平成26年4月26日(土)、27日(日)
- ・ おとなのためのからだワークショップ スタジオB 平成26年5月10日(土)
- ・ リーディング・カフェin新潟 Blue Café 平成26年5月11日(日)
- ・ こどものためのからだワークショップ KAAT神奈川芸術劇場 平成26年6月21日(土)
- ・ こどものためのからだワークショップ 兵庫県立芸術文化センター 平成26年6月24日(火)
- ・ 親子で楽しもう!Noismからだワークショップ 金光教新潟教会 平成26年7月26日(土)
- ・ プロフェッショナルに学ぼう 新潟市立白根小学校 平成26年9月14日(金)
- ・ カミフル門前市 からだワークショップ 妙覚寺参道 平成26年11月2日(日)
- ・ こどものためのからだワークショップ/中高生のためのからだワークショップ
新潟市こども創造センター 平成26年11月8日(土)
- ・ からだワークショップ 新潟国際情報大学あずみ野キャンパス 平成26年12月4日(木)
- ・ 新潟市踊り文化推進事業「先生のためのからだワークショップ」 平成27年2月25日(水)
新潟市西総合スポーツセンター 平成27年2月27日(金)
- ・ 新潟市踊り文化推進事業 「Noismワンデイスクール」 スタジオA 平成27年3月7日(土)

(2) 柳都会

- ・ ラウンドテーブル「柳都会デラックス」 スタジオB 平成26年7月13日(日)
- ・ 「柳都会」第10回 新潟市立中央図書館 平成26年9月21日(日)
- ・ 「柳都会」第11回 スタジオB 平成26年11月16日(日)
- ・ 「柳都会」第12回 新潟市立中央図書館 平成27年2月1日(日)

Ⅱ. 地域に根ざした文化の創造

りゅーとぴあは、専門ホールの特性を活かした新潟市独自の舞台芸術を創造し、全国に向けて発信しています。

演劇部門では、24年度にスタートした「りゅーとぴあ発・物語の女たちシリーズ」を26年度も引き続き実施し、新作2作品と再演1作品を製作した他、「極限に向き合う男」シリーズ1作品を製作しました。

レジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismは、設立10周年記念としてNoism1 & Noism2 合同公演として「カルメン」を上演し、新潟公演後神奈川、兵庫において公演を行いました。

また12月には、新作「ASU～不可視の献身」を製作し、りゅーとぴあで公演後、神奈川で公演を実施しました。

研修生カンパニーNoism 2は、7月に「夏の特別公演」を空中庭園3で、2月に恒例の「春の定期公演」をりゅーとぴあスタジオBで実施しました。

1 りゅーとぴあ発「物語の女たち」シリーズ

- (1) 「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪
他 北海道、松本等へ巡演 音文 平成26年4月18日(金)
- (2) 「紀ノ川」～花との再会～ 2回公演 平成26年5月9日(金)、10日(土)
- (3) 「柳橋物語」～おせん、私は生きていく～
東京 平成26年9月3日(水)
平成26年9月13日(土)

2 極限に向き合う男たちシリーズ

- (1) 「夜と霧」～苦しみの果て、それでも人生に然りと云う～ 平成26年7月18～20日(金～日)

3 りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism

- (1) Noism1 劇的舞踊「カルメン」
新潟 平成26年6月6日(金)～8日(日)
神奈川 平成26年6月20日(金)～22日(日)
兵庫 平成26年6月27日(金)
- (2) Noism1 「ASU～不可視の献身」
新潟 平成26年12月19日(金)～21日(日)
神奈川 平成27年1月24日(土)～25日(日)
- (3) 「青山バレエフェスティバルーLast Showー」 東京 平成27年1月29日(木)～30日(金)
- (4) [NHK バレエの饗宴 2015] 東京 平成27年3月28日(土)
- (5) Noism2 ステージinメディアシップ春航祭 平成26年4月12日(土)
- (6) Noism2 特別公演in新潟ODORI@潟 平成26年4月26日(土)～27日(日)
- (7) Noism2 ×みなとぴあプロジェクトマッピング 平成26年5月3日(土)～4日(日)
- (8) Noism2 夏の特別公演「RAFT」 平成26年7月18日(金)～20日(日)
- (9) 「新潟 竹あかり 花あかり」Noism2特別パフォーマンス 平成26年10月11日(土)、12日(日)
- (10) Noism2 特別パフォーマンス 平成26年11月22日(土)、23日(日)
- (11) Noism2 春の定期公演 2015 平成27年2月20日(金)～22日(日)
- (12) 東アジア文化都市2015新潟市」韓国舞踏家レジデンス・プログラム平成27年3月1日～

Ⅲ. 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供

音楽事業では、日本を代表するコンサートホールにふさわしい、上質で幅広いプログラム内容の演奏会のほか、音文でのコンサートなど、多様な鑑賞の機会を提供することにより、聴衆のレベル向上と、拡大に努めました。

りゅーとぴあの準フランチャイズ楽団「東京交響楽団」の定期演奏会や「1コイン・コンサート」などは引続き好評を頂きました。

演劇事業では、多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場プロデュースの作品や小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な舞台芸術を開催し、賑わいと深みのある劇場空間の創造と観客の定着を目指しました。

能楽事業では、本格的な能舞台を活用し、幅広い世代が楽しめる公演を実施し、春・秋の「能楽鑑賞会」や野村万作・萬斎狂言公演などを上演しました。

1. 音楽事業

(1) 東京交響楽団シリーズ

① 東京交響楽団新潟定期演奏会

第83回	平成26年5月25日(日)	ベルリオーズ：テ・デウム
第84回	6月15日(日)	シューベルト：交響曲第8番ハ長調「ザ・グレイト」
第85回	9月23日(火・祝)	メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」
第86回	11月9日(日)	ベルリオーズ：幻想交響曲
第87回	12月14日(日)	ブルックナー：交響曲第3番ニ短調「ワーグナー」
第88回	平成27年3月1日(日)	エルガー：交響曲第1番変イ長調

② コンサートホールへようこそ～わくわくキッズコンサート～5回公演

平成26年11月11日(火)～12日(水)

③ 特割コンサート

平成26年11月12日(水)

④ 東響定期+α 日本のオーケストラシリーズNo.6

日本センチュリー交響楽団 平成26年7月13日(日)

⑤ 東響定期+α ホルン「紅白歌合戦」

平成26年8月30日(土)

(2) ピアノリサイタルシリーズ

① No.32 アリス＝紗良オット

平成26年6月11日(水)

(3) 歌の花束シリーズ

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| ① Vol. 22 ドイツの詩と歌曲のタベ | 平成 26 年 9 月 6 日 (土) |
| ② Vol. 23 ミラノ大聖堂聖歌隊 | 平成 26 年 11 月 30 日 (日) |
| (4) カルテットシリーズ | |
| ① Vol. 30 特別企画 1966カルテット | 平成 26 年 7 月 10 日 (木) |
| (5) オルガンシリーズ | |
| ① 山本真希リサイタルシリーズ No.18 | 平成 26 年 10 月 3 日 (金) |
| ② 山本真希リサイタルシリーズ No.19 | 平成 27 年 3 月 21 日 (土) |
| ③ オルガン・クリスマスコンサート | 平成 26 年 12 月 20 日 (土) |
| ④ ルドルフ・ルッツ オルガン・マスタークラス | 平成 27 年 1 月 30・31 日 (金・土) |
| ⑤ ルドルフ・ルッツ オルガン・リサイタル | 平成 27 年 2 月 1 日 (日) |
| ⑥ 専属オルガニスト山本真希 CD 製作 | |
| (6) りゅーとびあオペラ劇場シリーズ | |
| ① オペラ・1コインコンサート | 平成 27 年 3 月 15 日 (日) |
| (7) ホール体験事業 | |
| ① 1 コインコンサート | |
| Vol. 70 「オルガン」 | 平成 26 年 5 月 11 日 (日) |
| Vol. 71 「金管五重奏」 | 平成 26 年 6 月 19 日 (木) |
| Vol. 72 「ヴァイオリン」 | 平成 26 年 7 月 2 日 (水) |
| Vol. 73 「チェロ」 | 平成 26 年 9 月 5 日 (金) |
| Vol. 74 「バンドネオン」 | 平成 26 年 11 月 29 日 (土) |
| Vol. 75 「ピアノ」 | 平成 26 年 12 月 10 日 (水) |
| 1 コイン・ガラ・コンサート | 平成 26 年 9 月 19 日 (金) |
| (8) その他 | |
| ① チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 | 平成 26 年 4 月 17 日 (木) |
| ② 茂木大輔のオーケストラコンサート・シリーズ Vol.10 | 平成 26 年 9 月 28 日 (日) |
| ③ カルテット・スピリタス | 平成 26 年 9 月 19 日 (金) |
| ④ ネマニャ・ラドロビッチ ヴァイオリンリサイタル | 平成 26 年 10 月 22 日 (水) |
| ⑤ オペラシアターこんにゃく座オペラ「よだかの星」とコンサート | 平成 26 年 11 月 24 日 (月) |

2. 演劇事業

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| (1) 「第二十六回ふるまち新潟をどり」 2 回公演 | 平成 26 年 6 月 15 日 (日) |
|----------------------------|----------------------|

- | | | |
|-----------------------------|------|----------------------|
| (2) 「THE BIG FELLAH」ビッグフェラー | 2回公演 | 平成26年6月21日(土)、22日(日) |
| (3) 劇団イキウメ「関数ドミノ」 | 1回公演 | 平成26年6月29日(日) |
| (4) 「マクベス」 | 2回公演 | 平成26年7月8日(火)、9日(水) |
| (5) 白石加代子「百物語」第三十二夜ファイナル公演 | 1回公演 | 平成26年8月21日(木) |
| (6) 「人形浄瑠璃・文楽」 | 2回公演 | 平成26年10月1日(水) |
| (7) 葛河思潮社Vol.4「背信」 | 1回公演 | 平成26年10月11日(土) |
| (8) キャラメルボックス「無伴奏ソナタ」 | 1回公演 | 平成26年10月25日(土) |
| (9) ナイロン100℃「社長吸血記」 | 2回公演 | 平成26年11月1日(土)、2日(日) |
| (10) 二兎社「鷗外の怪談」 | 1回公演 | 平成26年11月20日(木) |
| (11) 「春風亭小朝独演会」 | 1回公演 | 平成27年2月11日(水) |
| (12) 「死の舞踏」 | 2回公演 | 平成27年2月24日(火)・25日(水) |
| (13) NE/ST 第3弾 木ノ下歌舞伎「黒塚」 | 2回公演 | 平成27年3月26日(木)・27日(金) |

3. 能楽事業

- | | | |
|--------------------|------|--------------------|
| (1) 「春の能楽鑑賞会」(宝生流) | 2回公演 | 平成26年5月24日(土) |
| (2) 「秋の能楽鑑賞会」(観世流) | 2回公演 | 平成26年10月26日(日) |
| (3) 茂山狂言 | 2回公演 | 平成26年7月5日(土)・6日(日) |
| (4) 野村万作・萬斎狂言公演 | 2回公演 | 平成26年12月7日(日) |
| (5) 馬場あき子特選 能楽鑑賞会 | 1回公演 | 平成26年12月14日(日) |

IV.文化を支える人材の育成

音楽事業では、ジュニアを対象とした各種教室を実施して、明日の文化を支える人材の育成に努めました。

26年度は、昨年度と同様に小学校へのアウトリーチ事業を重点的に実施し、ジュニア育成の一層の強化を図りました。

演劇事業では、「演劇スタジオ APRICOT」を実施して、子どもたちに演劇の世界への門戸を開き、その素晴らしさを体験する機会を提供しました。

1. 音楽事業

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) にいがた東響コーラス | 平成26年4月～10月 |
| (2) ジュニア等育成事業 | |
| ① ジュニアオーケストラ教室育成事業 | |

- ・第33回定期演奏会 平成26年9月14日(日)
 - ・クリスマス演奏会 (音文)平成26年12月23日(火)
 - ② 全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会 通年
 - ③ ジュニア合唱団育成事業
 - ・第24回定期演奏会 平成26年7月20日(日)
 - ・クリスマスコンサート (音文)平成26年12月20日(土)
 - ・第37回新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成26年8月17日(日)
 - ・第2回にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2015 平成27年2月14日(土)
 - ④ ジュニア邦楽教室育成事業
 - ・第19回定期演奏会 (音文)平成26年7月27日(日)
 - ・クリスマスコンサート (音文)平成26年12月20日(土)
 - ⑤ ジュニア音楽教室第11回スプリングコンサート 平成27年3月29日(日)
- (3) その他
- ① コンサートホール企画連絡会議 通年

その他《文化を支援するための取組み》

1. 広報営業事業

公演情報の発信やチケット購入者の拡大、顧客の確保、企業協賛の募集など広報・営業活動を積極的に展開して集客を図るとともに、新鮮な会館情報を広く発信し、会館の知名度の拡大とイメージの向上に努めました。

2. 調査研究事業

次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進のホールや公演などを調査し、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めました。

3. 事業企画諸費

音楽・演劇・舞踊等において、専門家からの指導・助言を受けるとともに、専属オルガニストを配置し、優れた芸術文化事業を企画・実施しました。

4. 事業管理事業

チケット専用センター運営事業、託児サービス運営事業、職員研修事業などの管理的事業を引き続き実施しました。

施設管理運営事業実績

運営に関する基本的な考え方

- ◆ 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

施設の管理については、次の3点を基本的な考え方としながら、会館の機能を最大限に維持すること、衛生的で品位のある施設を維持することに努めました。

1 限られた予算の中で設備の故障リスクを最小限に抑えるために、メンテナンス方法を予防保全と事後保全に分け、効率的な維持管理を行う。

※ 予防保全：故障が発生しないように行うメンテナンス方法（日常点検・定期点検、部品の寿命を考慮した部品交換）

※ 事後保全：設備が故障してから修理を行う方法

2 建物の衛生的環境を維持するため、法令に従い必要な測定・調査・清掃を行い、安心・安全な施設を維持する。

また、損傷した壁や設備などを補修することで、美観の維持に努める。

3 管理業務の一層の効率化により、最小の経費で最大の効果を図る。

① 委託業務のさらなる仕様見直し

② 市民芸術文化会館と音楽文化会館の管理の一元化（継続実施）

・ 警備、検査、設備点検、植栽業務の統合管理（継続実施）

◆ 市民芸術文化会館

ホール等の運営については、ショップで扱うグッズやインフォメーションの充実を図るとともに、レストラン・ビュッフェ、展望ラウンジなど多様な飲食コーナーを配置して、来館者の皆さまが快適に過ごしていただけるよう努めました。

また、11月～12月には、2階共通フロアに、職員が手づくりでクリスマスの飾りつけを行うなど、心のこもったサービスを提供しました。

（職員の手づくりの飾りつけ）



また昨年に引き続き、市民の方々に施設に触れる機会を提供し、身近に感じていただくために、バックステージツアーを企画しました。

年度	回数	参加者数
H26	3企画・6回	69人
H25	3企画・6回	133人

◆ 音楽文化会館

引き続き、市民にステージの雰囲気味わっていただく体験イベント「気軽に音ステージ」と「リレーコンサート」を企画し、多くの参加を得ました。

年度	気軽に音ステージ		リレーコンサート	
	出演者数	楽器体験者数	出演者数	観客数
H26	71人	359人	349人	1,012人
H25	75人	263人	360人	890人

また12月には2階玄関に職員が手作りでクリスマスの飾りつけを行いました。

事業内容

1 貸館事業

◆ 市民芸術文化会館

[計画と目標値との比較] ()内：稼働日数

	稼働率			入場者数(人)		
	目標値	実績	差引	目標値	実績	差引
コンサートホール	89.0% (243日)	89.5% (273日)	0.5% (30日)	347,000	370,040	23,040
劇場	78.0% (237日)	78.8% (238日)	0.8% (1日)	歳入(千円)		
能楽堂	47.0% (172日)	37.7% (124日)	▲ 9.3% ▲ (48日)	目標値	実績	差引
				71,000	73,164	2,164

[平成25年度実績との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	H25	H26	差引	H25	H26	差引
コンサートホール	88.5% (262日)	89.5% (273日)	1.0% (11日)	362,462	370,040	7,578
劇場	77.6% (238日)	78.8% (238日)	1.2%	歳入(千円)		
				H25	H26	差引
能楽堂	47.1% (153日)	37.7% (124日)	▲ 9.4% ▲ (29日)	72,463	73,164	701

[分析]

① コンサートホール

ラ・フォル・ジュルネや東京交響楽団の定期演奏会、1コインコンサートなどの人気シリーズの公演のほか、自主事業を積極的に展開し、引き続き高い稼働率を維持しています。

② 劇場

25年度は自主事業の増加などにより稼働率は改善していましたが、26年度は貸館による公演が増加したことから稼働率は昨年度よりさらに伸び目標値レベルを達成しています。

今後も引き続き、大型イベントの誘致などに努めます。

③ 能楽堂

施設の性格上、用途の幅が制限されることにより、依然として目標値に達していませんが、25年度より能楽堂を使った「物語の女たちシリーズ」の公演数が昨年度より減少したことなどにより稼働率は平成25年度より低下しました。

引き続き利用の促進に向けて努力します。

④ 入場者数

自主事業による入場者は25年度と比較すると、コンサートホールでやや減少、劇場で増加し自主事業全体ではほぼ昨年並みでしたが、貸館による入場者数が伸びたことにより昨年に比べ全体で約8千人の増加となりました。

⑤ 歳入

22年度、23年度と続けて減少し目標値を下回る状況でしたが、24年度には増収に転じ25年度に続き26年度も大規模イベントの誘致などにより、さらに70万円ほどの増収となりました。

◆ 音楽文化会館

[計画と目標値との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	目標値	実績	差引	目標値	実績	差引
ホール	74.0% (217日)	70.4% (212日)	▲ 3.6% ▲ (5日)	176,000	178,931	2,931
	歳入(千円)			目標値	実績	差引
				34,600	27,158	▲ 7,442

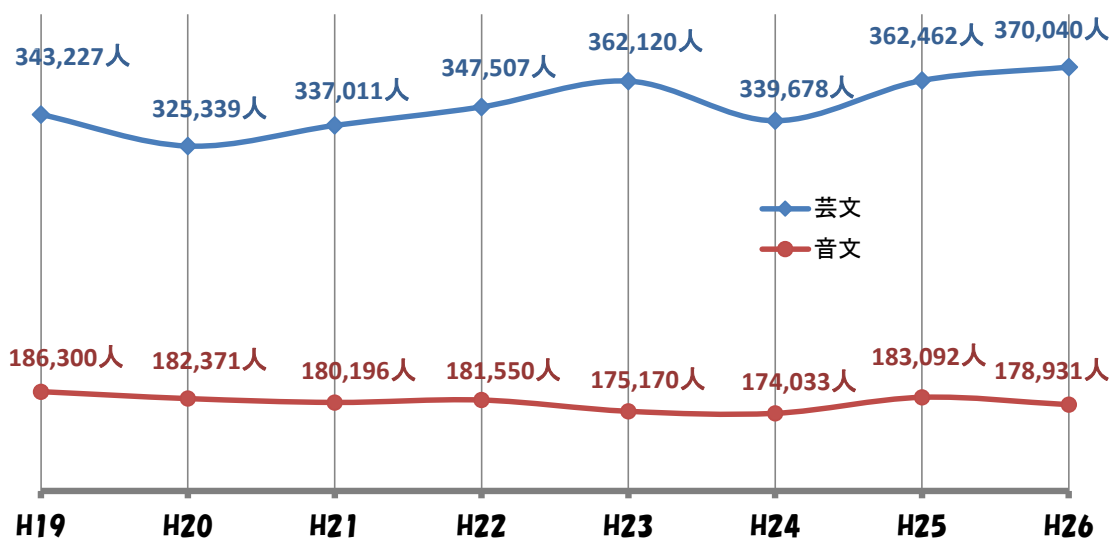
[平成25年度実績との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	H25	H26	差引	H25	H26	差引
ホール	78.7% (222日)	70.4% (212日)	▲ 8.3% ▲ (10日)	183,092	178,931	▲ 4,161
	歳入(千円)			H25	H26	差引
				33,816	27,158	▲ 6,658

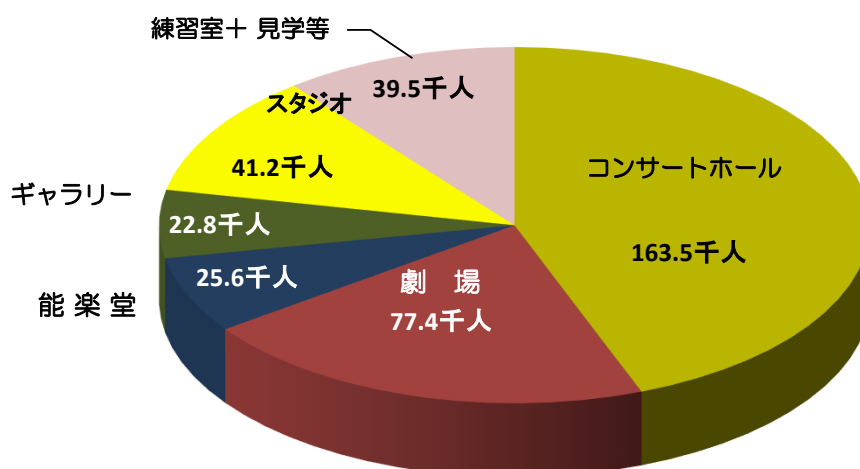
[分析]

- 全般： ホール稼働率・入場者数ともに前年度より減少しましたが、入場者数は目標値をクリアしました。使用料は、前年度より減少しており、今後PRの強化などにより増収を図ります。

【参考】 入館者数の推移



26年度 芸術文化会館入館者内訳



2 貸館利用受付時間

公平性を遵守しながらも、市民サービスを基本に考えて、柔軟な対応を図りました。

◆ 市民芸術文化会館：土日を含む毎日9:30～18:00（休館日を除く）

◆ 音楽文化会館： 土日を含む毎日9:00～17:00（休館日を除く）

3 登録レセプションистの配置

- 登録レセプションистの配置については、公演の円滑な進行とお客様の快適性、そして効率性に配慮しながら運営しました。

また、外部講師による研修や職場内研修を実施し、スキルアップを図ることなどにより、主催者・鑑賞者双方から、接客の姿勢について高い評価をいただいております。

★ 業務：客席案内、クローク業務、ピュッフェ業務、チケット確認等

★ 研修：内部講師による基礎・専門研修、危機管理研修・訓練等

	レセ登録数	稼働数	延べ稼働人員
26年度	50人	287公演	4,590人
25年度	45人	287公演	4,633人

4 舞台技術スタッフによるサービス

◆ 市民芸術文化会館

- 公演時に求められる高度な演出を実現するため、会館の舞台技術スタッフが仕込み段階から主催者をサポートしています。

設備の操作については、危険度の高い舞台機構は当館の技術スタッフがすべて行い、音響・照明設備は主催者側スタッフ（市民、外部専門スタッフ）に技術指導（一部補助操作）を行うなど、サービスの向上に努めました。

なお、安全第一の舞台運用と演出ノウハウの支援・指導については、主催者及び関係スタッフから大きな信頼と好評をいただいております。

- 新潟発創造事業、育成事業に積極的に参加し、創作活動と遠征公演での経験が、舞台技術の大きな蓄積と職員のスキルアップに役立っています。

◆ 音楽文化会館

昨年に引き続き、ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作をアドバイスすることで、市民の舞台づくりを支援しました。

5 飲食サービスの提供

◆ 市民芸術文化会館

- 3階レストラン「リバージュ」はイタリア料理を中心とした豊富なメニューを取り揃えて、来館した多くのお客様に飲食サービスを提供しました。

市の事業「食育の日」には、地元の食材を盛り込んだメニューを用意したり、クリスマスシーズンに特別メニューを用意するなど、工夫を凝らしたサービスで利用者から好評をいただきました。

2階「セーリングカフェ」は、公演前のお客様に向けた軽い食事や喫茶メニューを用意しております。

- 6階展望ラウンジでは、「旬彩 柳葉亭」が、旬の食材を用いたお料理や飽きの来ないメニューを提供し、年代にかかわらず幅広い客層から、気軽に利用できるご支持をいただいております。

- コンサートホール、劇場及び能楽堂の「ビュッフェ」を年間252公演で営業（直営）し、開演前や休憩時のドリンク、サンドイッチなどのサービス提供に努めました。

◆ 音楽文化会館

22年度より、2階の喫茶レストラン「Kitchen & Cafe コル」が営業を開始し、ランチや喫茶メニューを提供しています。

また館内では、各階に飲料用の自動販売機を設置して、引き続き来館者へのサービス提供を図りました。

6 インフォメーションセンター、ショップの設置

◆ 市民芸術文化会館

インフォメーションセンターでは、白山公園一帯の情報提供、館内の様々な問い合わせへの対応、自主事業や貸館公演チケットの販売、さらにはショップの営業（主に受託販売）など、幅広いサービスの提供に努めました。

貸館公演のチケット販売については、年間で126件の依頼を受け、受託枚数9,268枚に対して、6,422枚を販売しました。

ショップでは、音楽や演劇などに関連した魅力あるグッズを提供し、会館のイメージアップに寄与しています。

◆ 音楽文化会館

事務室で貸館公演チケットの販売を行い、年間28件の依頼を受けました。

自己評価

別紙のとおり

「指定管理者評価結果シート」（芸文・音文）

再委託実績

別紙のとおり

「平成26年度 委託契約計画・実績（施設管理）」

「平成26年度 委託契約計画・実績（舞台技術）」

収支決算

別紙のとおり

「新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館 収支決算書」

市民芸術文化会館 指定管理者自己評価（H26年度）

区分	評価項目	評価指標	評価基準	評価指数	26年度実績	評価	コメント
新潟市における芸術文化の振興	自主文化事業(全体)振興度	年間集客数	年間延べ観客数	120,000人	120,621人	B	年間集客数、自主財源比率は年度目標を達成した。自主公演を積極的に実施し、目標公演回数を大きく上回った。
		自主財源比率	(事業収入+助成金/協賛金)÷事業費	60%	61.3%	B	
		年間公演回数	自主公演の年間公演回数(当初の予定数)	247公演	345公演	A	
	①鑑賞系事業振興度	顧客満足度	アンケート調査による満足度調査	90%	98.0%	A	アンケートによる満足度調査では観客に満足頂ける事業を展開してきたと考える。満足度及びワークショップ、アウトリーチ回数で目標を上回った。
	②普及系事業振興度	顧客満足度	アンケート調査による満足度調査	90%	96.6%	A	
		ワークショップ数・アウトリーチ回数	Noism 5回+音楽アウトリーチ12回で想定	17回	37回	A	
	③育成系事業振興度	顧客満足度	アンケート調査による満足度調査	90%	99.3%	A	顧客満足度では目標値を上回った。アウトリーチについては東京交響楽団の団員が市内各小学校を訪問し、演奏の魅力を紹介した。
		ワークショップ数・アウトリーチ回数	東響40回+JC 2回+APRI 2回+Org4回で想定	48回	54回	A	
		JO 参加者数(団員数)	3年間(H22-24年度)の平均数※4年間の平均数より多いため	135人	131人	C	
		JC 参加者数(団員数)	4年間(H21-24年度)の平均数	92人	105人	A	
		J邦 参加者数(団員数)	〃	30人	39人	A	
	④新潟発創造系事業振興度	顧客満足度	アンケート調査による満足度調査	90%	96.8%	A	本館の知名度とイメージ向上に貢献する事業であるが、顧客満足度と交当館及び市外での公演数はともに目標を達成した。
		実施事業数	4年間(H21-24年度)の平均数	27回	50回	A	
		市外公演回数	〃	17回	24回	A	
	⑤市民の文化活動支援事業振興度	共催事業公演数	3年間(H22-24年度)の平均数※H22よりLFJスタート	92回	129回	A	ラ・フォル・ジュルネ、新潟市芸能まつりの公演数が大きなウェイトを占める。
新潟市の地域活性化	新潟市のステイタス向上への貢献度	他の公立館との共同・連携公演数	音楽1回+演劇1回+能楽1回で想定	3企画	8企画	A	連携事業は、文化庁の補助金を受け8企画を実施した。メディア関係では、新聞及び雑誌に対し、関連記事の掲載について背曲的に働きかけた。
		新聞への記事掲載回数	4年間(H21-24年度)の平均数	154回	123回	C	
		市報への記事掲載回数	3年間(H22-24年度)の平均数※4年間の平均数より多いため	37回	31回	C	
		雑誌への記事掲載回数	4年間(H21-24年度)の平均数	186回	152回	C	
	公演や催物情報の情報発信	新聞広告	4年間(H21-24年度)の平均数	31本	25本	C	情報発信では、ラジオ・雑誌を通じて広告をさらに強化するとともに、広報誌・HPなども効果的に活用した。また、引き続き近隣商店との連携を図り、周辺地域のまちづくりに積極的に取り組んだ。
		TV告知スポット	〃	24本	17本	C	
		ラジオ告知	〃	135本	209本	A	
		雑誌広告	〃	16本	40本	A	
		りゅーとびあマガジン	年間発行回数	4回	4回	B	
		イベントガイド	月間発行回数	1回	1回	B	
		会館ホームページ	更新回数	随時	随時	B	
		りゅーとびあエンターテイメントカレンダー	年間発行回数	4回	4回	B	
		メールマガジン	月間制作数	4回	4回	B	
パートナーショップ	加盟店数	40店	46店	A			

総合評価
<p>自主事業については、集客数、自主財源比率は昨年を下回ったが年度目標を達成した。公演回数は昨年から大きく増加しており、十分に目標を達成している。</p> <p>普及系、育成系事業についても公演回数は全体として目標を上回っており満足度でも高い数値を残すことができたが、よりお客様に満足して頂ける内容とすべく工夫を加える必要がある。</p> <p>施設管理の面では、総入館者数が昨年度より約8千人増加するとともに、貸館の使用料も約70万円増加し、目標値を上回ったが、今後もさらなる増収に向け、イベントや大規模なコンベンション等の誘致に努める。</p>

- 評価指数が数値である項目は、以下の3段階で評価。
 - A：評価基準を達成し、かつ達成度・内容が優秀
 - B：評価基準が達成されている。
 - C：評価基準が達成されていない。
- 数値で表しにくい項目については、(財)地域創造作成の「公立ホール・公立劇場の評価指針」の戦略評価ユニットを基に評価指標を設定し、以下のとおり4段階で評価する。
 - イ 持続とさらなる向上が期待される。→A
 - ロ ステップアップが望まれる。→B
 - ハ 見直しが必要である。→C
 - ニ 抜本的な見直しが必要である。→D

	評価項目	評価指標	評価基準	評価指数	26年度実績	評価	コメント
効率的な 会館運 営	施設運營業務						
	施設利用者(主催者)の利用度	施設の稼働率	3ホールの稼働率	CH 89%	CH 89.5%	B	コンサートホール、劇場の稼働率は目標を達成した。能楽堂は目標稼働率を下回ったが、入場者数は昨年度を上回った。 貸館についてはホスピタリティやサービスを徹底し、主催者から高い評価を得ている。今後、PRの一層の強化や広くコンベンションなどの誘致も図りたい。 友の会の会員数は、景気の低迷や嗜好の多様化などにより、目標を下回っており、今後、PR強化やキャンペーンによるテコ入れなどの対策を講じたい。
				TH 78%	TH 78.8%	B	
				NH 47%	NH 37.7%	C	
		入場者数	施設別入場者数+視察・見学者	347,000人	370,040人	A	
		主催者の満足度	アンケート調査による満足度調査	90%	100.0%	A	
	各種サービス・利用促進	ホスピタリティ(おもてなし)に関する取組	地域創造ユニット(B-2-③)	4段階中3		A	
		利用者の立場に立った柔軟な貸館サービス	地域創造ユニット(B-1-④)	4段階中3		A	
		登録レセプションニストの配置	登録レセプションニストの体制継続	50人体制	50人	B	
		会員サービス	友の会会員数の継続	5,600人	5,127人	C	
		会員チケット販売サービス	地域創造ユニット(B-2-⑥)	4段階中3		A	
		バックステージツアー	年間開催回数	6回	6回	B	
	施設管理業務						
	環境、危機管理に配慮した効率的な施設管理度	安全・リスク管理の対応度	訓練の実施回数	防火 2回	防火 2回	B	施設の管理については、法令の基準に従い、保守点検、衛生管理を実施したほか、自主的な点検もきめ細かく行った。 さらに、安心・安全を確保するため、各種訓練を実施している。
				防災 1回	防災 2回	A	
				AED 1回	AED 1回	B	
		清掃・館内美化への対応度	地域創造ユニット(B-3-③)	4段階中3		A	
		施設・設備の保守点検度	公演に支障をきたす設備故障件数	0件	0件	B	
	施設管理業務中の労働災害件数		0件	0件	B		
	その他の業務						
	新潟市の指示に従う業務達成状況	経費の削減	指定管理料の削減	年度協定額以下	達成	A	選択と集中、事務効率化の徹底により市からの受託事業経費、補助対象事業経費とともに、相当額の削減を行った。
補助金の削減			交付決定額以下	達成	A		
市の歳入の増加		施設使用料	71,000千円	73,164千円	B		
関係法令の遵守		財団情報の公開	随時対応	公開請求あり	A		
		コンプライアンス研修の実施	1回	1回	B		
経営体制							
目標達成に適切な経営体制達成度	専門性の高い人材の登用・育成	地域創造ユニット(C-1-③)	4段階中3		A	施設部門は、専門家からの技術の習得により、事業部門は、人材交流や芸術鑑賞などにより、人材育成を図っている。	
	職員のスキルとモチベーションの向上	地域創造ユニット(C-1-④)	4段階中3		A		
経営努力							
目標達成に適切な経営努力度	文化事業収入拡大に関する取り組み	地域創造ユニット(C-3-②)	4段階中3		A	外部資金調達のため、文化庁への申請や協賛企業をまわり、個人協賛の募集を実施するとともに、冗費削減や事務の効率化などにより、事業コストを引き下げ、経営の健全化を進めた。	
	助成金・協賛金など外部資金の活用	地域創造ユニット(C-3-①)	4段階中3		A		
	一人当たり経費(総支出額÷年間利用者数)	4年間(H21-24年度)の平均数	3,300円以下	3,242円	B		

音楽文化会館 指定管理者自己評価（H26年度）

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用者数の達成	年間利用者数178,000人以上	178,931人	B	年間利用者は目標値をクリアしたが、ホール稼働率は達成できなかった。今後も、PRの強化や運用面の改善などを図り利用の増加に努めたい。満足度調査は目標値をクリアしており、会館のサービスやホスピタリティも良好な状況であった。
	基準稼働率の達成	ホール稼働率 74.0%以上	70.4%	C	
	貸館利用者（主催者）満足度	貸館利用者の満足度調査で、90%以上	99.6%	A	
	貸館利用者の意見やニーズを聴取するしくみの有無	実施していること	利用報告書に満足度調査とアンケートにより意見・ニーズの把握	A	
	貸館利用者に対するサービスの提供	4段階評価（※2）を行い、3段階以上にあること（戦略・評価ユニットNO. B-1-④）	受付担当者が、規定にのっとり対応している。舞台利用者には技術担当者も利用者の希望を聞き、満足度を意識したサービスが行われている。	B	
	ホスピタリティに関する取り組み	4段階評価（※2）を行い、3段階以上にあること（戦略・評価ユニットNO. B-2-③）	①ホスピタリティ向上の必要性をスタッフに徹底している。②職員の間、挨拶の励行を徹底している。③ホームページやチラシに館でのアクセス経路や問合せ先をわかりやすく掲載している。④館内の案内表示や利用案内を利用者にわかりやすく工夫している。	A	
公演や催物情報の情報発信	会館ホームページ（随時更新）	随時	B		
財務	経費の削減	指定管理料（管理経費・事業費補助）を年度協定額及び交付決定額以下	予算 112,499千円 決算 111,136千円	A	会館の予算については、市の予算づけに従い予算の範囲で業務を達成した。使用料収入は、H27年度に耐震補強工事に伴う休館（5ヶ月）のため、目標を達成することができなかった。
	市の歳入の増加	使用料収入 34,600千円以上	27,158千円	C	
業務	長期的な視点にたった施設・設備の保守点検度	公演に支障をきたす設備故障件数。労災事故件数。	0件	B	施設の管理については、法律に従い保守点検、衛生管理を行っている。危機管理の観点から防火・防災訓練を行っている。H25年度は大きな設備事故はなかった。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立（消防訓練2回）	消防訓練2回	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底（講習会1回）	9/22	B	
	日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	毎月10日までに提出	B	
	事業計画・事業報告の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	4月30日までに提出	B	
	改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する。	改善勧告等は特になかった。	B	
	運営方針、事業目標の市民への公開	運営方針をホームページに掲載し、評価のためのアンケートを実施しているか。	施設の運営方針は、HPに掲載している。市民の意見や運営改善、評価のためにアンケートを実施している。	B	
	運営方針、事業目標に関する自己評価等の有無	自館の設置目的、基本的使命に基づいて、事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業改善に役立てているか。	施設の運営方針に基づいて、事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業企画や運営の改善に役立てている。	B	
運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い、経営戦略の見直しに取り組んでいるか。	市と定期的なミーティングを行っており、運営方針を踏まえながら、経費節減や経営の効率化に取り組んでいる。	B		
個人情報保護に関する実施の有無	実施していること	財団内に個人情報保護規定があり研修が実施されている。	B		

	当該施設の管理に関する関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施（1回）	内部研修を行っている	B	
人材	専門性の高い人材の配置、育成	4段階評価（※2）を行い、3段階以上にあること 地域創造ユニット(C-1-③)	公文協研修会	A	公文協等の研修に積極的に参加、公立文化施設として必要な人材の育成に努めた。嘱託・臨時職員も研修に参加、スキルとモチベーションの向上に努めた。
	職員のスキルとモチベーションの向上	4段階評価（※2）を行い、3段階以上にあること（戦略・評価ユニットNO. C-1-④）	財団職員研修会	A	
	労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと	労働基準違反に関する事例はなかった	A	

総合評価（所見）	
<p>ホールの稼働率は目標値をクリアしたが、入場者数は依然減少傾向にあり目標値に届かなかった。これは、同規模会館が相次いで開館（H22北区文化会館・H23東区市民プラザ・H24江南区・H25秋葉区文化会館）したことによる影響と思われる。目標達成は厳しい状況であるが、PRの強化や運用面の改善などを図り目標達成の努力をしていきたい。</p> <p>また、使用料収入はH27年度に行われることとなった、耐震補強工事による休館（5ヶ月）のため、目標を達成できなかった。</p>	

- ※1 評価指数が数値である項目については、以下の3段階で評価した。
- A 要求水準(評価指数)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 - B 要求水準(評価指数)が達成されている。
 - C 要求水準(評価指数)が達成されていない。
- ※2 数値で表しにくい項目については、財団法人地域創造が作成した「公立ホール・公立劇場の評価指標」の戦略・評価ユニットを基に評価指標を設定し以下のとおり4段階で評価した。
- イ 持続とさらなる向上が期待される。→ A
 - ロ ステップアップが望まれる。→ B
 - ハ 見直しが必要である。→ C
 - ニ 抜本的な見直しが必要である。→ D
- ※3 この項目（事業系）については、公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団が一体管理している市民芸術文化会館が主体となり、併せて評価していますので、ここでの評価は行っていません。

新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館 収支決算書

【収入】

(単位：千円)

科 目	H26年度	備 考
新潟市民芸術文化会館経費	1,172,776	
市が支払う経費	826,144	
事業収入	302,378	
付帯事業収入	44,254	
その他	0	
新潟市音楽文化会館経費	111,136	
市が支払う経費	111,136	
その他	0	
合 計	1,283,912	

【支出】

(単位：千円)

科 目	H26年度	備 考
新潟市民芸術文化会館経費	1,172,776	
文化事業費	492,930	
音楽事業	(177,977)	
演劇事業	(114,680)	
能楽事業	(22,315)	
舞踏事業	(119,039)	
その他	(58,919)	
施設管理受託事業費	640,985	
人件費	(264,366)	
サービス業務運営費	(25,512)	
光熱水費	(113,587)	
委託料	(186,047)	
維持補修費	(32,414)	
広報宣伝費	(1,538)	
その他	(17,521)	
付帯事業費	38,861	
新潟市音楽文化会館経費	111,136	
施設管理受託事業費	111,136	
人件費	(27,417)	
光熱水費	(25,568)	
委託料	(45,260)	
維持補修費	(7,540)	
その他	(5,351)	
合 計	1,283,912	

団 体 名	公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団
-------	--------------------

26年度委託契約（施設管理）

入札：指名入札 随契：見積り合せ 一者：一者随契

■ 囲い：契約一本化

業務内容	市民芸術文化会館		音楽文化会館	
	委託先	契約	委託先	契約
1 人的派遣				
① 警備（機械）	セコム上信越(株)	一者	セコム上信越(株)	一者
② 警備（常駐）	(株)NKSコーポレーション新潟支店 セコム上信越(株) (複数年契約)	入札	(株)NKSコーポレーション新潟支店 (複数年契約)	入札
③ 設備運転管理			(株)NKSコーポレーション新潟支店 (複数年契約)	入札
④ 清掃業務	中央管財株式会社	入札	中央管財株式会社	入札
⑤ 窓ガラス清掃業務	新潟交友事業(株)	随意	新潟交友事業(株)	随意
⑥ 廃棄物処理	(株)京都食品環境分析センター	随意	(株)京都食品環境分析センター	随意
⑦ 水質検査	新潟交友事業(株)	随意	新潟交友事業(株)	随意
⑧ 空気環境測定	(株)アート	随意	(株)アート	随意
⑨ ねずみ等生息調査	(株)企業水処理サービス	随意	(株)企業水処理サービス	随意
⑩ 水槽清掃	(一財)新潟県環境衛生研究所	随意	(一財)新潟県環境衛生研究所	随意
⑪ ばい煙測定	(社)新潟市シルバー人材センター	一者	—	—
⑫ 駐車場管理				
2 保守点検				
① 電気設備	(一財)東北電気保安協会新潟事業本部	入札	(一財)東北電気保安協会新潟事業本部	入札
② 直流電源装置	自主管理	—		
③ 自家発電設備	北越機電工業(株)	随意	昱工業(株)	一者
④ 冷温水発生機	荏原冷熱システム(株)新潟営業所	一者	菱機工業(株)	一者
⑤ 空調設備	ダイダン(株)新潟支店	入札	上期：昱工業(株) 下期：ダイダン(株)新潟支店	随意
⑥ 排煙設備				
⑦ 冷却塔	轟産業(株)新潟支店	随意		
⑧ 自動制御装置	アズビル(株)ビルシステムカンパニー	一者	アズビル(株)ビルシステムカンパニー	一者
⑨ ボイラー貯湯タンク	渡辺建設(株)	随意	—	—
⑩ エレベーター設備	(株)日立ビルシステム関越支社	一者	(株)日立ビルシステム関越支社	一者
⑪ オーニング設備	三精テクノロジーズ(株)東京支店	一者	—	—
⑫ ゴンドラ設備	日本ビソー(株)本設ゴンドラ東京支店	一者	—	—
⑬ 自動ドア	(株)新潟ナブコ	一者	新潟寺岡オートドア(株)（1F） (株)新潟ナブコ（2F）	一者
⑭ 防災設備（機械）	(株)ハイン	随意	(株)ハイン	随意
⑭-2 防災設備（電気）	(株)興電社	入札	(株)興電社	入札
⑮ 植栽	グリーン産業(株)	入札	グリーン産業(株)	入札
⑯ 上水滅菌装置	新潟オーヤラックス販売(株)	一者	—	—
⑰ シャッター	(株)LIXIL 鈴木シャッター新潟営業所	一者	三和シャッター工業(株)新潟センター	一者
⑱ 空気清浄機	ミドリ安全新潟(株)	一者	—	—
⑲ 排煙窓	小竹金物(株)新潟営業所	一者	—	—
⑳ 客席椅子	コトブキシーティング(株)	一者	(株)NKSコーポレーション新潟支店 (設備運転・清掃業務を含む)	入札

26年度委託契約（舞台技術）

入札：指名入札 随意：見積り合せ 一者：一者随契

 囲い：契約一本化

業務内容	市民芸術文化会館		音楽文化会館	
	委託先	契約	委託先	契約
1 人的派遣				
① 舞台技術管理運営	新潟照明技研(株)	一者	新潟照明技研(株)	一者

2 保守点検				
① 舞台機構設備	カヤバ・システムマシナリー(株)	一者	森平舞台機構(株)	一者
② 舞台音響設備	パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズジャパンカンパニー新潟支店	一者	ヤマハ・サウンドシステム(株)	一者
③ 舞台照明設備	丸茂電機(株)	一者	東芝エルティール エンジニアリング(株)	一者
④ 映像記録設備	(株)鈴商	随意	—	—
⑤ パイプオルガン	グレンツィング社	一者	—	—
	木村オルガン工房	一者	—	—
⑥ ピアノ	(株)ヤマハ・ミュージック リテイニング	一者	(株)ヤマハ・ミュージック リテイニング	一者
	いわもと楽器サービス	一者	(有)しろせピアノサービス	一者
	(株)北越楽器・新潟店	一者	(株)松尾楽器商会	一者
⑦ チャンバロ	モモセ・ハーブシコード	一者	今井ピアノ調律所	一者
⑧ ポジティブオルガン	マルク・ガルニエ・オルグ・ジャポン	一者	—	—